

## ◎第50回秋季少年剣道錬成大会

十月九日(祝)第五十回秋季少年剣道錬成大会が、OKBぎふ清流アリーナで開催されました。今回は、低学年の部・団体三人制(四年生以下)、低学年の部・団体五人制(四年生以下)、高学年の部・団体三人制(五・六年生)、高学年の部・団体五人制(五・六年生)の部に百四十九団体、五百六十名の参加者により、トーナメント戦で試合が行われました。

低学年・高学年とも基本判定試合と一本勝負の二種目で行われ、準決勝以降は、低学年・高学年とも基本判定試合と三本勝負の試合で行われました。

選手の皆さんは、日頃、指導者の先生から教わった基本技を一本一本確かめるように、懸命に打突する姿が、随所に見られました。

試合の結果は、次のとおりです。

### ○低学年の部(三人制)

- 優勝 さくら会
- 二位 志道館学園
- 三位 神戸町スポーツ少年団
- 三位 高鷲剣道

### ○低学年の部(五人制)

- 優勝 志道館学園
- 二位 悟道館
- 三位 羽島市スポーツ少年団
- 三位 雙柳館前一色

### ○高学年の部(三人制)

- 優勝 さくら会
- 二位 大垣市北小
- 三位 滝呂剣少
- 三位 濟命館

### ○高学年の部(五人制)

- 優勝 濟命館
- 二位 桐生剣道
- 三位 神戸町スポーツ少年団
- 三位 賜生道場



低学年の部(5人制)優勝 志道館学園



低学年の部(3人制)優勝 さくら会



高学年の部(5人制)優勝 濟命館



高学年の部(3人制)優勝 さくら会

## ◎第18回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会

日時：令和5年9月17日(日)  
会場：おおきにアリーナ舞州

### 選手

- 先鋒 五十嵐裕太(誠心剣友会)
- 次鋒 伊木 絢咲(志道館学園)
- 中堅 内山 隼(大垣西部剣道少年団)
- 副将 鈴木 蒼人(一劍)
- 大将 森 奏斗(神武館)

規定大会で上位入賞した総勢14名による厳しい最終選考会(総当たりリーグ戦)を突破した精鋭5名が岐阜県少年選抜チームとして第18回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に出場しました。

強化の一環として選抜チーム所属先、岐阜県警察剣道特別訓練員に御協力いただいたの強化練習、静岡県富士山杯遠征、愛知県剣道道場連盟研修会参加、万全の態勢で全国大会に臨みました。目標は3大会連続の予選リーグ突破です。

予選リーグ初戦、優勝候補の広島県との対戦となりました。善戦するも力の違いを見せつけられ初戦勝利とはなりません。広島県が茨城県に勝利したことからこの時点で3大会連続の予選リーグ突破は叶いませんでした。

自分たちがやってきたことを信じ、気持ちを切り替えて臨んだ予選リーグ第二戦は、先鋒、次鋒の勝利をチームで繋ぎ見事、茨城県に勝利を収めました。大会は初戦で岐阜県に勝利した広島県が見事に3大会ぶりの優勝を決めて幕を閉じました。

強化の過程で妥協することなく、剣道と真剣に向き合った選手は見事でした。今後の彼らの成長に期待します。

最後になりましたが、強化に際し、御指導をいただいた岐阜県剣道連盟、岐阜県剣道道場連盟、岐阜県警察剣道特別訓練員の諸先生方、御協力をいただいた選抜チーム